

AEON

Aeon
Fantasy

株式会社イオンファンタジー

証券コード：4343

世界で
800
店舗



株主の皆さまへ

第21期 中間株主通信 2016.3.1 → 2016.8.31

©AEON Fantasy Co.,LTD.



当第2四半期の事業状況

2017年2月期は、昨年後半より好調である国内事業を確実に増益基調へ転換し、昨年黒字化した海外事業については積極的な拡大を図るべく取り組んでおります。主な取組みとして、国内事業はプライズ部門の強化、旧ファンフィールド店舗の活性化、スクラップ&ビルドの推進を実行いたしました。また海外事業は中国を中心に積極的な新店を実行し事業規模の拡大を図っております。その結果、増収増益を達成し売上高・利益とも計画を上回り進捗しております。

当第2四半期連結累計期間は、海外を中心に48店舗（前年同期51店舗）の新規出店を行い、順調に拡大を続けております。当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、国内495店舗、海外318店舗、合計813店舗（前年同期末722店舗）となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は324億4百万円（前年同期比16.3%増）と昨年6月の株式会社ファンフィールドとの合併効果、国内事業が好調であったこと、及び海外事業の積極出店による売上拡大により第2四半期連結累計期間では過去最高となりました。営業利益は16億94百万円（同33.6%増）、経常利益は15億61百万円（同47.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億5百万円（同55.7%増）といずれも増益となり計画を上回り推移しております。



国内事業の実績

国内事業の遊戯機械売上は既存店伸び率が昨年9月より12ヶ月連続でプラスとなり、引き続き好調に推移し当第2四半期連結累計期間では8.2%増となりました。部門別では、プライズ部門において昨年より実施しております社内SNSによる好事例の水平展開のスピードアップやバイイング組織の変更による景品選定の精度アップに加え、当社オリジナルのゲーム機や景品の導入により、当第2四半期連結累計期間のプライズ部門の売上高既存店伸び率は19.0%増となりました。

昨年6月の合併により受け入れました旧ファンフィールド店舗は、「モーリーファンタジー」ブランドへの切り替えや店舗改装及び遊戯機械の改廃を積極的に行い、鮮度アップを図ってまいりました。その結果旧ファンフィールド店舗は、本年7月から売上高既存店伸び率がプラスとなり、営業利益は当第2四半期連結累計期間で1億95百万円（前年同期比95%増）と利益貢献しております。

当第2四半期連結累計期間では積極的なスクラップ&ビルドを推進し、10店舗の閉店と9店舗の新規出店を実施しました。また17店舗の大型活性化を実施し、店舗鮮度の向上を推進しております。7月には新業態「カフェもりっちゃん」の2号店を湘南茅ヶ崎店にオープンいたしました。

以上の結果、国内事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高275億18百万円（前年同期比15.0%増）、営業利益17億63百万円（同28.9%増）となりました。

海外事業の取組み

海外事業では当第2四半期連結累計期間に6ヶ国で39店舗（前年同期38店舗）と昨年に引き続き積極的な新規出店を実施いた

しました。

中国は、当第2四半期連結累計期間に前年を上回る20店舗の出店を行い、営業利益におきましても黒字となり増益を達成いたしました。

アセアン諸国は、当第2四半期連結累計期間に19店舗の出店を行い、増収を達成し営業利益も改善しております。マレーシアは本年1月より売上高既存店伸び率が8ヶ月連続でプラスとなり、営業利益も増益と好調に推移しております。2014年に進出したフィリピンは当第2四半期連結累計期間に8店舗を出店し、順調に拡大しております。またベトナムは3月に駐在員事務所を設立し、既存フランチャイズ店舗への支援強化と現地法人設立へ向けた準備を進めております。

海外における店舗数は、当第2四半期連結会計期間末で318店舗（直営店304店舗、FC等14店舗、前年同期末215店舗）となりました。

以上の結果、海外事業における当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高49億10百万円（前年同期比24.1%増）、営業損失は69百万円（前年同期営業損失1億円）となりました。

通期の見通し

通期の業績見通しにつきましては、売上高650億円、営業利益30億50百万円、経常利益27億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益16億20百万円を予定しております。また、1株当たり配当金につきましては年間30円を予定しております。

今後とも株主の皆さまの一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役社長 片岡 尚

片岡社長
×
京楽社長
特別対談インドネシアでの現状と未来。
2020年の100店舗出店を目指して。イオンファンタジーインドネシア
代表取締役社長
京楽 康士イオンファンタジー
代表取締役社長
片岡 尚家政婦さんも含めて
ご家族皆さんで遊びにいらっしやいます

片岡社長：インドネシアでは昨年4月に1号店がオープンし現在では6店舗まで拡大しています。1号店のオープンから1年が経過しましたが、インドネシアにおけるお客さまの反応はいかがですか？

京楽社長：現在、出店している6店舗は、モーリーファンタジーが1店舗、キッズーナが5店舗です。インドネシアでは初の日系企業による遊戯施設ということで、お客さまから非常に大きな期待をいただいていると感じます。インドネシアではキッズーナのような時間制の遊戯施設はあまりなく、競合がま

だまだ少ない状況なので、キッズーナが非常に好評をいただいています。

片岡社長：日常生活で日本との違いを感じることはありますか？

京楽社長：はい。インドネシアでは共働きのご家庭が非常に多いため、富裕層だけでなく、中間層の方々も家政婦さんを雇っていることが多いです。それは日本との大きな違いですね。

片岡社長：日本での一般的なイメージでは、家政婦さんを雇うご家庭は富裕層という印象ですからね。では、店舗へも家政婦さんがお子さまを連れていらっしやるのですか？

京楽社長：そうですね。週末になりますと、家政婦さんも含めてご家族皆さんでお越しいただけます。



ご両親はお子さまが遊んでいる間に買い物などに出掛けられ、その間は家政婦さんがお子さまと過ごされるケースが多いです。

「安全・安心」をアピールして 日本発のブランドとして定着させていく

片岡社長：インドネシアのお客さまから大変ご期待をいただいているという話もありましたが、やはり日本という国に対するイメージがいいのでしょうか。

京楽社長：はい。「日本＝ハイクオリティー」というイメージを持っている方も多く、日本へ行く旅行者も増えています。その影響からか、インドネシアでも「本物志向」が高まっていると感じます。また、日本に対しては「安全・安心」というイメージもありますので、日本への信頼というのは強く感じています。

片岡社長：なるほど。何かそれをアピールする工夫はされていますか。

京楽社長：意図的に「日本ブランド」であることをアピールするようにしています。例えば、あえて売場に日本語表記を散りばめたり、桜の木をイメージした壁をはじめ、日本の四季を取り入れた内装も行っています。

片岡社長：日本発の「安全・安心」ブランドとして定着してますま

す多くのお客さまにご利用いただきたいですね。ただ、ジャカルタでは人気のショッピングモールには空きがなく、出店が難しいと聞いていますが、今後はどのような出店計画を考えていますか。

京楽社長：今年度、来年度はまず首都圏近郊に絞って認知度アップを図っていく予定ですが、徐々にインドネシア第2の都市と言われるスラバヤ、第3の都市バンドゥンといったエリアに出店する計画も立っています。2018年度には一気に出店を加速していきたいと考えています。

片岡社長：インドネシアの出店において、将来的な目標はありますか。

京楽社長：2020年には100店舗を達成できるように頑張りたいと思っています。

片岡社長：インドネシアの潜在的な需要というのは大きいですし、我々のビジネスから見てもきっと将来的にはASEAN（東南アジア諸国連合）諸国の中でも最大のマーケットになると思います。ぜひ目標を達成していただき、さらに拡大してってください。

京楽社長：はい。2018年度にはインドネシアでアジア競技大会が開催されますし、現在はそれに伴うインフラ整備が急ピッチで進んでいます。そういった経済効果によって中間層の増加も見込まれるので、我々にとっても大きなチャンスになるはずです。勝機は充分にあると考えています。



カフェもりっちゃん 湘南茅ヶ崎店がオープン！

新業態2号店、カフェもりっちゃん湘南茅ヶ崎店をオープン。未来屋書店とのコラボレーションによるブックカフェとして、さらに充実したひとときをご提供いたします。



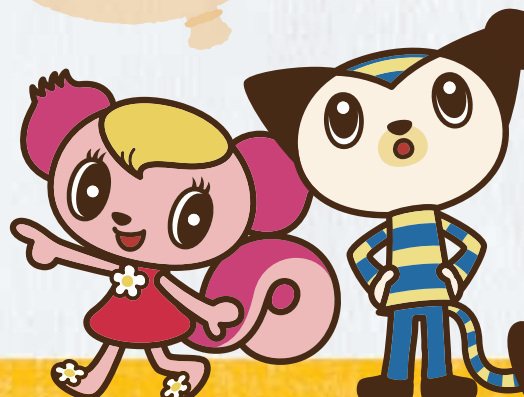
アニメ「ラララ ララちゃん」 キッズステーションで放送開始！

2016年4月より、こども・アニメ専用チャンネルのキッズステーションにてテレビアニメを放映中。10月21日(金)からは完全新作の第2シーズンがはじまります。



世界で800店舗を達成！

2016年5月モーリーファンタジー出雲店の開店をもって、800店舗を達成。これからも世界中の子どもたちとその家族に遊びを通じて豊かなライフスタイルを提供していきます。



女性活躍推進法に基づく 優良企業として「えるぼし」に認定！



成長の原動力は「人財」であるとの認識のもと、持続的成長のためには多様な価値観を活かす「ダイバーシティ経営の推進」が重要な戦略であると捉え、積極的に取り組んでおります。



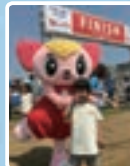
PALOのロゴデザインが 世界三大広告賞のひとつで銀賞！

このたび世界的なクリエイティブコンテスト「ONE SHOW 2016」にてデザイン部門の銀賞を受賞しました。今回受賞したのは、PALOの全店舗で使用されている一連のグラフィックデザインです。



「ファミリースポーツ カーニバル2016」を開催！

運動を通じて、普段とは少し違った“親子のふれあいの時間”をご提供し、“親子の絆”をさらに深めていただくことを目的としています。

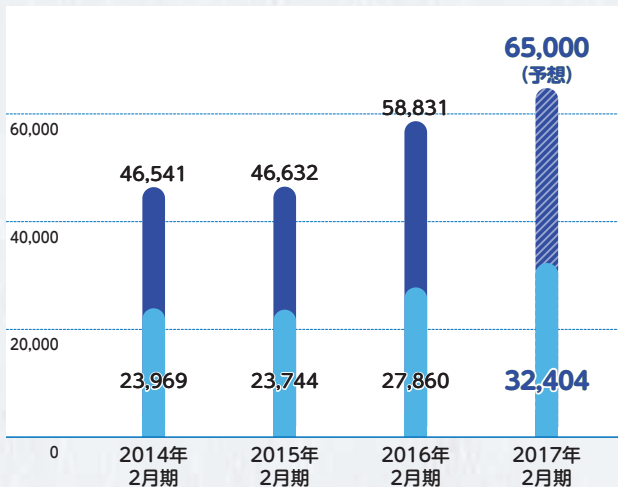


財務ハイライト

売上高

(単位:百万円)

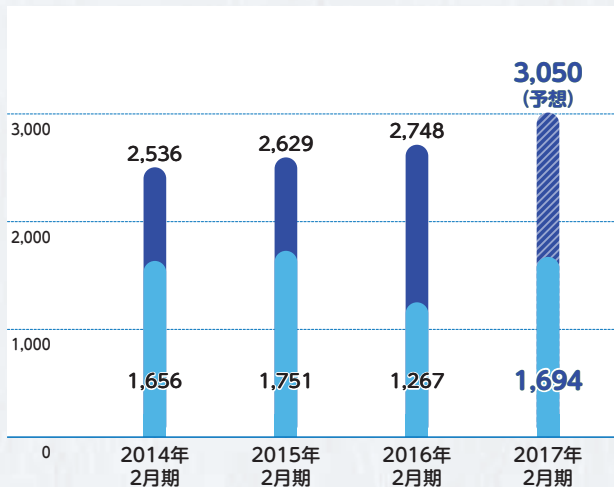
■ 第2四半期累計 ■ 通期



営業利益

(単位:百万円)

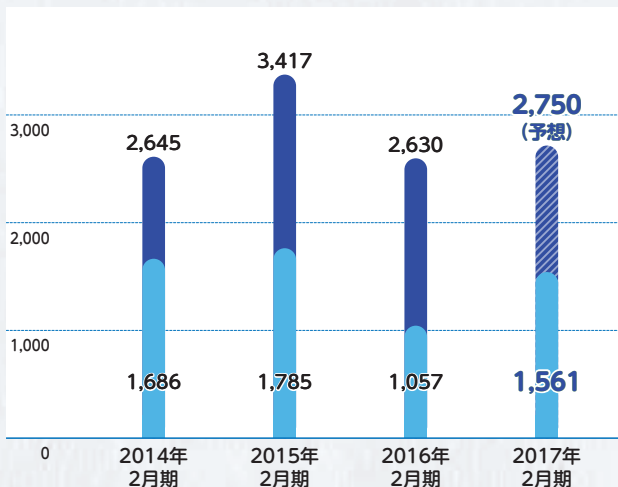
■ 第2四半期累計 ■ 通期



経常利益

(単位:百万円)

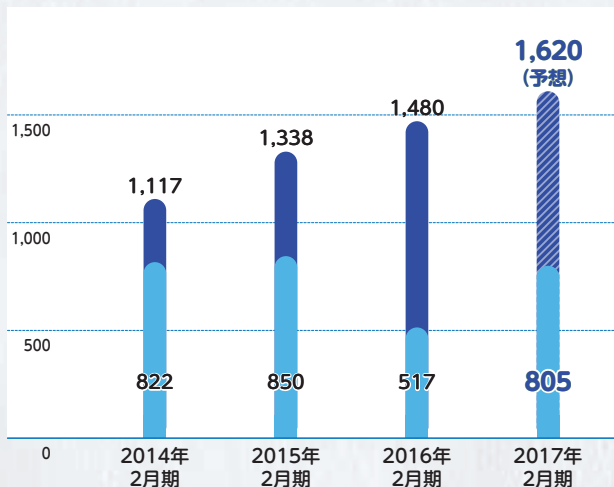
■ 第2四半期累計 ■ 通期



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

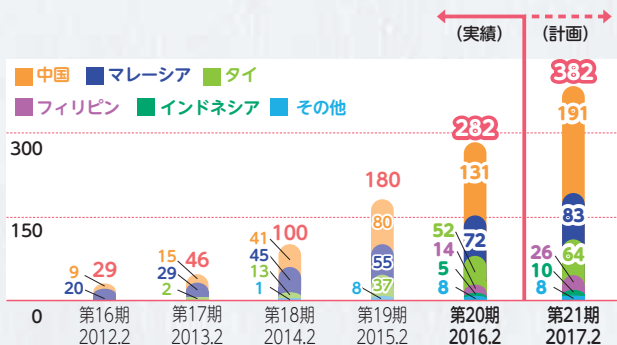
(単位:百万円)

■ 第2四半期累計 ■ 通期



海外店舗数の推移

(単位:店)



海外事業売上高の推移

(単位:百万円)



世界の店舗数

(単位:店)



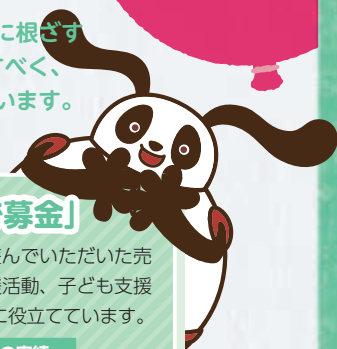
各社の収益 (2016年8月末現在)

(単位:百万円)

	中国		マレーシア		タイ		フィリピン	
	2016.2月期 第2四半期	2017.2月期 第2四半期	2016.2月期 第2四半期	2017.2月期 第2四半期	2016.2月期 第2四半期	2017.2月期 第2四半期	2016.2月期 第2四半期	2017.2月期 第2四半期
売上高	2,751	3,392	740	789	328	323	98	305
店舗利益	305	362	120	133	5	△39	9	38
販管費	310	354	84	87	46	47	43	47
営業利益	△5	7	35	45	△41	△86	△34	△9

社会貢献活動

株式会社イオンファンタジーでは、地域社会に根ざす「良き企業市民」としての社会的責任を果たすべく、様々な環境保全・社会貢献活動に取り組んでいます。



ファンタジースマイルデー



「毎月11日は あそんで募金」

毎月11日、店内にある対象遊具で遊んでいただいた売上の10%相当金額を東日本復興支援活動、子ども支援活動、環境保全など様々な支援活動に役立てています。

ファンタジースマイルデーあそんで募金の実績

2015年度金額 5,222,070円

子ども支援活動

社会福祉施設等支援活動

社会福祉施設の子どもたちをお店にご招待したり、当社キャラクターのララちゃん・イオくんによる社会福祉施設への訪問活動を実施しています。この活動は日本だけでなく、海外子会社でも実施しています。

●2015年度 ご招待会・社会福祉施設への訪問活動回次

	日本	中国	マレーシア	タイ	フィリピン
活動回次	156	63	85	13	1



環境保全活動

ニホンヤママネを守る活動

ニホンヤママネは森林の樹上を生活圏とする日本特産種の「生きた化石」であり、準絶滅危惧種に指定されています。私たちの緑を守るため日本経団連自然保護基金を通じ「ニホンヤママネ保護研究グループ」を支援しています。



第26回 ララ夢

七夕、クリスマスの年2回、3,000通を超える応募の中から、ララちゃんが夢をかなえるお手伝いをしています。

①福島県

たからくん(5歳)の夢

「近所の公園のお花が雨で流されてしまったので、お花を植えたい!!」



②京都府

さくらちゃん(12歳)の夢

「旅館のおしごと体験をしてみたい!!」



③埼玉県

はなちゃん(3歳)の夢

「舞妓になりたい!!」



④福岡県

つばさくん(10歳)、

ひろとくん(7歳)、たいようくん(4歳)の夢

「熊本地震でおばあちゃんのおうちがこわれてしまったので元気にあげたい!!」



会社概要



会社概要 (2016年8月31日現在)

商号	株式会社イオンファンタジー		
本社所在地	〒261-8504 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1 TEL:043-212-6203 FAX:043-212-6840		
ホームページ	http://www.fantasy.co.jp/		
設立	1969年10月(実質上の設立1997年2月)		
資本金	17億4,713万9千円		
事業内容	ショッピングセンター内「アミューズメント施設」 及び「インドアプレイグラウンド」の運営		
従業員数	1,151(6,815)名(連結) ※カッコ内は、契約社員・パートタイマーを含む人数です。		
店舗数	813店舗(連結) (日本495店舗、中国149店舗、マレーシア76店舗、 タイ55店舗、フィリピン22店舗、インドネシア6店舗、 ベトナム8店舗、カンボジア2店舗) ※FC等を含む		
役員	代表取締役社長	片岡 尚	
	専務取締役	林 克己	
	常務取締役	新田 悟	
	取締役	田村 純宏	
	取締役	梶田 茂	
	取締役	藤原 徳也	
	取締役	高野 恭子	
	取締役	神谷 和秀	
	取締役	大矢 和子	
	取締役	人見 信男	
	常勤監査役	藤原 雄三	
	監査役	中野 信雄	
	監査役	平野 雅彦	
	監査役	杉本 茂次	



ホームページのご案内



<http://www.fantasy.co.jp/company/ir>

決算・財務資料やニュースリリース、株主優待制度などについての情報提供を行うほか、決算説明会の模様を映像で紹介しています。ぜひ、ご活用ください。

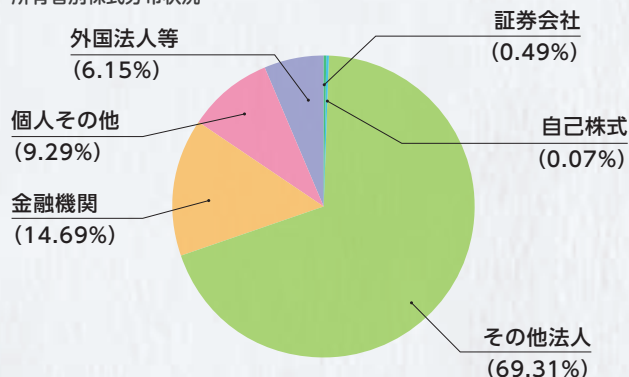


株式状況 (2016年8月31日現在)

発行可能株式総数	50,000,000 株	
発行済株式の総数	19,713,825 株	
株主数	9,970 名	
大株主(上位11名)	当社への出資状況	
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	12,911	65.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,309	6.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	573	2.91
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	256	1.30
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	183	0.93
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	172	0.87
野村信託銀行株式会社(投信口)	131	0.67
BNYML-NON TREATY ACCOUNT	115	0.59
マックスパリュ西日本株式会社	114	0.58
イオンフィナンシャルサービス株式会社	114	0.58
イオンモール株式会社	114	0.58

(注) 持株比率は自己株式(14,104株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株主優待制度のお知らせ

株主の皆さまにご利用いただきやすい優待制度を設けています。
魅力ある株主優待を、ご家族でご利用ください。

2月末日現在でご所有株式数
100株以上1,000株未満の株主さまに

特典1 3,000円相当の株主ご優待券を進呈

+

特典2 「魚沼産コシヒカリ新米3kg」の進呈

※ミディ胡蝶蘭については6月下旬前後、イオンギフトカードについては7月下旬前後、新米については10月下旬前後の発送を予定しております。

2月末日現在でご所有株式数
1,000株以上の株主さまに

特典1 6,000円相当の株主ご優待券を進呈

+

特典2 イオンギフトカード(4,000円)又は
「ミディ胡蝶蘭」又は
「国産有名ブランド米新米」の進呈
(魚沼産コシヒカリ新米5kg等の中からいずれかひとつ)


〈株主ご優待券対象施設〉

- ・ モーリーファンタジー、モーリーファンタジーf、PALO、らんらんらんど
(メダル、メダル有料イベント、体感ゲーム、定置乗り物、メリーゴーランド、ファンタジースキッズガーデン、わいわいぱーく、ボールプール) ※一部対象外のゲーム機がございます。
- ・ ファンタジーキッズーナ、東京こども区こどもの湯、カフェモリっちゃん (施設利用料金のみ)

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日 期末配当、定時株主総会 2月末日
中間配当 8月末日
(そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)
定時株主総会 5月
公告方法 電子公告
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
当社の公告はホームページ(<http://www.fantasy.co.jp/>)に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および
全国各支店で行っております。
電話照会先 ☎ 0120-782-031
上場市場 東京証券取引所市場第一部(証券コード：4343)

 木を植えています
私たちはイオンです



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。